

# いのこしクラブ

平成20年7月  
老人保健施設いのこし  
名古屋市名東区猪子石原  
1丁目1501番地

## ☆笹の葉さらさら~♪

7月7日は七夕の日です。七夕は年に一度だけ織女星と牽牛星が、天の川を渡って会うことを許された特別な日とされています。そもそも、なぜ「七夕=たなばた」と読むのかご存知でしょうか？

日本では七夕は稲の開花期にあたり、水害や病害などが心配な時期です。また、お盆(旧暦の7月15日)の準備をする頃にもあたります。そこで、収穫の無事を祈り、棚機女(たなばたつめ)という巫女が水辺の棚の上に設けられた機屋で棚機(たなばた)と呼ばれる機織り機を使って先祖に捧げる衣を織りあげ、それを祀って神の降臨を待つという禊の行事があったそうです。棚には神聖なものを一段上げるという意味があります。やがてこの行事と乞巧奠(きっこうでん)が交じり合い現在のような形に定着していきますが、もともとは7月7日の夕方を表して七夕(しちせき)と呼ばれていたものが、棚機(たなばた)にちなんで七夕(たなばた)という読み方に変わっていったそうです。 <参考文献: All about七夕特集より>

## ☆7月誕生日者紹介 おめでとうございます♪

國分 ヒロ子様	87歳	長澤 美代子様	87歳
安福 かつ様	83歳	岸田 あきゑ様	93歳
前野 あさ子様	87歳	酒井 照子様	86歳

## ☆7月行事予定

- ・ 9日(水) 香流保育園、誕生日会
- ・ 16日(水) 香流中学校、月間レク



## ☆利用者様より (石山まきゑ様)

~先日、太鼓を打ちに来て頂いた「まつり座」様へのお礼の手紙です~

先日は広間にて大太鼓、小太鼓の演奏を  
 見せて頂き有難うございました。  
 早速皆様のお力に感謝いたしました。  
 特に腰に巻いた帯と、大鼓を打つ姿に、リリシさを  
 感じ、又、大勢の方々と喜ばせて頂き、感謝でございます。  
 終り頃私もその輪に加えていただき、二本のバチで  
 ほんほんとお太鼓をたたき嬉しくなりました。  
 役で楽しい行事を思い出して皆様と語り合いました。  
 いのこ老健に入所して向もなく二ヶ月。  
 腰の痛みには涙みかち毎日でした。ハダシをはきつ  
 痛みの楽になら来たのと合せて、折々の行事を通じて  
 私の気持ちも和ませて頂き、生きる元気を頂いております。  
 又の機会を、楽しみにしております。

最後になりましたが、お世話下さる老健の  
 皆様、全員に感謝いたします。ありがとうございます。

平成二十年五月  
 石山まきゑ  
 ハナレチ

天の川

